

# ちばがく

【編集発行】  
放送大学  
千葉学習センター  
〒261-8586  
千葉市美浜区若葉2丁目11番地  
TEL. 043 (298) 4367  
FAX. 043 (298) 4386  
《初刷》

(千葉学習センターHP) <http://www.sc.ouj.ac.jp/center/chiba/>

THE OPEN UNIVERSITY OF JAPAN / CHIBA STUDY CENTER



卒業研究修士論文発表会



千葉市科学館～たんQひろば～



公開講演会・伝承のひろば  
～横芝光町立図書館編～

○目次	-----	1
○平成29年度客員教員ミニゼミ 受講生募集	-----	2
○サークル・学生団体のご紹介	-----	5
○千葉学習センターから	-----	11
○第九アルバム	-----	14
○千葉学習センター「第九」のお知らせ	-----	16



## つ・な・が・る！

愛と知の環

つながりの学びを広げよう！つながる中で自己の思索を深めよう！  
人類は、そうして文化を創造し続けてきた！  
さあ、わたしたちもその仲間に加わろう(!!!)

## 平成29年度 客員教員ミニゼミ 受講生募集 ①

千葉学習センターでは、客員教員の先生方による「ミニゼミ」を開講しています。このミニゼミは、少人数で先生を囲み、各先生のご専門分野をテーマに、合唱、議論、実験、観察、発表・報告、学外活動など様々な学習スタイルで行われています。現在29年度の新規参加者を募集中です。参加希望の方は、『ミニゼミ参加申請』に必要事項を記入のうえ、学習センターへ提出（窓口、メールまたはFAX。電話は不可）してください。申請書を提出していただいた後、担当教員に受け入れ確認をし、センターよりご本人へ受講可否をご連絡します。

（申請書は、学習センター窓口で配付、または学習センターHPからダウンロードしてお使いください。）

※今回掲載する内容は、平成29年4月1日現在のものです。今後、定員に達した時点で募集を中止します。

※定員に空きがあるゼミへの参加申込みは、年度途中でも受け付けします。

### 近世の地域社会と文化を考える—堀田家文書「年寄部屋日記」を素材に—（菅原先生ゼミ）

○講師：菅原 憲二（千葉大学名誉教授）

○募集定員：若干名

○開催日時：原則、毎週火曜日 14:00～16:00（半期で20回程度）

（初回日時：4月4日（火））

○内容：これまで4年間、元佐倉藩稲葉家家中渡辺善右衛門が著した「古今佐倉真佐子」を原典（古文書！）で解読することに努めてきました。その成果を佐倉市史料叢書の1冊として刊行することが実現しました。ここに至るまでには大変な努力でしたが、楽しく、ああでもないこうでもない話し合いながら、いつのまにか大きな成果を実現しました。4年前にはほとんど読めなかったのに、といまや大きな喜びとささやかな自信を持つにいたりました。

今年度は、これまでの研究の成果を踏まえて新しいテキストに取り組みくみことにしました。延享3年（1746）に佐倉藩の藩主となった後期堀田家が残した膨大な文書群の内「年寄部屋日記」に挑戦します。これは参加者みなさんの意見を踏まえて、江戸時代の佐倉のことをもっと知りたいという希望を集約したことによります。参加者各自が「古今佐倉真佐子」から関心を持った問題をよりひろく取り扱うことが出来るかと思ったからです。「古今佐倉真佐子」には18世紀後半から19世紀前半の頃の佐倉城下や佐倉藩のことが多方面にわたって記されていましたが、今度の「年寄部屋日記」は18世紀後半から明治維新时期まで、約100年にもわたります。どこを取り上げるか、まだ決めていません。何れにせよ、参加者の皆さんが毎回ある範囲を担当して解読し、調べたことを報告し、それに基づいて参加者で意見交換をします。何しろ、今まで活字化されていない古文書です。皆さんと一緒に毎回新しい史実に興味津々で、話し合いながら進めます。どうぞお気軽にお越し下さい。オプションとして佐倉城址公園や武家屋敷跡などをして見学したり、佐倉や成田のお祭りを巡検して、江戸時代の社会をを想像しながら歩いてもいます。また、夏期には、古文書調査と一緒に出かけ、現地で古文書の実物に触って解読する作業もしています。このようにして、古文書テキストの字のみならず、江戸時代を生きた人々の社会や、地域やそこに生きた人々の生活や文化に思いをはせています。

○受講条件：江戸時代のことに関心があり、色々調べてみたいと思う人は誰でもOKです。近世の古文書は、最初は難しいと感じますが、愉快で親切な先輩達が色々教えてくれます。高校で日本史を履修していなくても大丈夫です。古文書を通じて、江戸時代の色々なこと、佐倉藩で起こったいろいろな事件や社会の様相や、武士や町人、百姓の生活などを知ることができ、次第に楽しくなってくるでしょう。できるだけ毎週来られる方、調べることが好きな人、巡検が好きな人を歓迎します。

### 古代文学への「旅」（兼岡先生ゼミ）

○講師：兼岡 理恵（千葉大学文学部准教授）

○募集定員：若干名

○開催日時：原則、毎月第1または第2木曜日 10:00～12:00

（初回日時：4月6日（木））

○内容：このゼミでは、『万葉集』を中心とした古代文学について、受講者それぞれの関心に応じて、様々な角度から調べ、ひもといていきます。『万葉集』は、今から千年以上前に成立したのですが、その歌に詠み込まれた人々の思い、自然などは、現代にも通じるものです。また日本各地様々な地域にちなんだ歌も多く、それらを知ること、旅における新たな発見もえることでしょう。古代文学への「旅」を、是非ご一緒に。

○受講条件：特になし

## イペロアメリカの歴史・文化・社会 (柳沼先生ゼミ)

○講師：柳沼 孝一郎 (神田外語大学外国語学部教授)

○募集定員：10名程度

○開催日時：原則、毎月1回 土曜日 10:00～13:00  
(初回日時：4月22日(土))

○内容：イペリア半島のスペインとポルトガル、そしてメキシコ、カリブ海諸国、ペルーやボリビアなどアンデス地域の国々、アルゼンチンやウルグアイなどのラプラタ諸国さらにブラジルなどラテンアメリカ(中南米)の国々からなる地域を「イペロアメリカ」と言います。ラテンアメリカの国々はかつてスペインおよびポルトガルの植民地支配を受けた地域で、言語・宗教・習慣などラテン文化を継承する地域でもあります。当ミニゼミでは、イペロアメリカ地域の歴史変遷、文化変容そして社会構造などについて、ビデオを鑑賞し、意見交換しながら学びます。並行して、受講生の皆さんが各自、研究テーマを模索・設定し、発表・質疑応答し合いながら、最終的に研究論文(レポート)にまとめます。文献収集や論文(レポート)の書き方についても演習します。

○受講条件：①まずはイペロアメリカ世界を堪能して頂きます。②イペロアメリカの歴史・文化・社会に興味のある方の積極的な受講を期待します。③テキストとして随時、プリントを配布します。④参考文献は適宜、紹介します。外国語を学ぶ上でより重要なことはその言語の背景にある歴史と文化も学ぶことです。スペイン語の場合、スペイン語が公用語として話されるスペインやラテンアメリカの国々の歴史や文化(文学、民族音楽・舞踊など)、社会(人々の暮らし、宗教、人種構成など)についても触れ、考えることです。地域言語(スペイン語)をさらに学ぶために必要なモチベーションの高揚につながるからです。\*「東西交流の起源：大航海時代と日本～イペロアメリカと日本の関係～」について、理解を深めるためにプリント(テキスト)を配布します。

## タンパク質紳士淑女録 ～いろいろなタンパク質から健康のしくみを学ぶ～ (木村先生ゼミ)

○講師：木村 定雄 (千葉大学名誉教授)

○募集定員：10名

○開催日時：原則、毎月第一と第三 水曜日 14:00～16:00 開催予定  
(初回日時：4月5日(水) 14:00～16:00、4月19日(水))

○内容：私たちのからだの中にはたくさんの種類のタンパク質が存在しています。そのいろいろなタンパク質は個性豊かにそれぞれ役割を發揮しています。たんぱく質とはどんなものか、神経系、循環器、呼吸器系、内分泌系、泌尿器科系などからだの中でどのように働いているか(生理学)を具体的に学びます。そして、タンパク質の構造や量が変化するとなぜ病気になるかを学びます。ヒトゲノム、進化、薬の効き方の基礎も学びます。皆さんが関心をもったタンパク質やその働き、ふしぎに思うことについて討論します。わからないこと(課題)を分担してみんなで調べます。このゼミでは、1回のゼミの前半を短い講義にして話題を提供し、ゼミの後半は議論・発表の時間にします。生命のからくりを身近に議論しながら楽しく学んでみませんか?

○受講条件：適宜、必要な資料を印刷、配布します。初回開講時に、参加者からゼミ内容に関する希望を伺います。受講者には、必要に応じて、調査課題を分担し、簡単な発表資料を作成しそれをもとに短い発表をしてもらいます。調査課題を分担せずに参加だけすることもかまいません。

## 現代音楽の作曲技法と初級和声 (山本先生ゼミ)

○講師：山本 純ノ介 (千葉大学教育学部教授)

○募集定員：5名程度

○開催日時：原則、毎月1回 土曜日 時間未定  
(初回日時：5月27日(土))

○内容：まず私が示した基本的な和声をピアノで全員に一人ずつ弾かせます。特に教科書は使いませんが現代音楽の作曲技法の概要等を紹介しその場で作曲を試みます。初級和声の課題を実施することと、現代音楽の作曲とは一つの共通点があります。それは、「聴くこと」にあります。次の音や何か新しい事象を「探す」ことにあります。

○受講条件：過去に作曲経験がある方は初回に作品を持参してください。受講に際しては、ある程度の読譜能力がある方が望ましく、それらの方を優先します。用意するものは、10段から12段五線紙。筆記用具。和声の説明などでは、音楽之友社刊総合和声で使用される和音記号を用います。

## きのこ・微生物を通して自然環境と人間生活を探ろう (鈴木先生ゼミ)

○講師：鈴木 彰 (東京都市大学知識工学部特任教授/千葉大学名誉教授)

○募集定員：30名程度

○開催日時：原則、毎月1～2回 第1学期 (日曜午後) 第2学期 (土・日曜日いずれかの午後)  
(初回日時：未定13:30～16:00)

○内容：きのこやその他の微生物(かび・酵母・細菌等)がいなければ、市場から生鮮食品としてのきのこ、発酵食品(ヨーグルト、納豆等)、アルコール飲料、みそ等が消え、人生は寂しいものになったでしょう。抗生物質等の様々な医薬品の生産もできなくなってしまいます。本ゼミではきのこ・かびやその他の微生物の実験室での培養と観察、きのこ等の野外観察、きのこ栽培施設や醸造所見学等を参加者のご希望に従い企画予定です。きのこやその他の微生物による環境浄化、医薬品開発、バイオエタノール等の微生物を用いたバイオテクノロジーの発展と我々の生活との関係についても、共に学んでみませんか?本ゼミは、体験重視ですので特別な基礎知識は必要ありません。共に体験し、学びましょう。過去、1泊2日で伊那市のマツタケ山の管理方法の見学、八ヶ岳山麓でのきのこ観察旅行、ニセコ近辺の山林でのきのこ観察旅行、神奈川県立生命の星・地球博物館のバックヤード見学、さらに国内外の研究者を招いて討論会も行ってきました。受講仲間との見学旅行や微生物に関わる見学会もいかがですか?さらに昨年度末からは、ゼミの有志で、「きのこを用いた竹の有効(仮題)」という課題に取り組んでおり、地域への貢献を探索しています。初回開講時、新たな参加者から、今年度のゼミ内容に関するご希望を伺いますので、まずは、参加され、ゼミ内容の企画自体に加わってみられませんか?なお、興味のある項目だけに参加いただくことも歓迎です。

○受講条件：野外観察の学外での活動や実験室で培養実験等を予定していますので、これらの活動に参加ご希望の方は学生保険への加入が必要です。初回に参加できなくても、定員以内であれば、いつからでも参加可能です。また、ゼミ開催日も、土、日曜日に限らず月によっては平日でも可能な場合があります。なお、学内で開催するゼミのみへの参加も歓迎です。県外からの参加者を含め、現在29名の受講登録者がおられます。ほぼ高い頻度で出席されているメンバーは15名前後で、その都度のゼミ課題に対する興味と都合で自由に参加されている方々もおられます。自由に楽しみながらミニゼミへ参加していただければ幸いです。旧メンバーとともに新たな仲間の参加をお待ちしております。

## 卒業研究にチャレンジしてみよう (木村先生ゼミ)

○講師：木村 定雄 (千葉大学名誉教授)

○募集定員：10名

○開催日時：原則、月1 第二水曜日 14:00～16:00 開催予定  
(初回日時：4月12日(水) 14:00～16:00)

○内容：面接授業だけではものたりない、テーマを探して調べて掘り下げて議論したい、論文というものを書いてみたい、大学の学習の総仕上げとして何か形で残したいと考える人、こぞって参加ください。このミニゼミでは、論文、レポート、感想文の違い、論文やレポートを書くときの注意点を各自が考えつつ学びます。また、一番苦勞する卒業研究のテーマ・問題の設定について学びます。しかし、テーマ設定だけでは論文は書けません。次に論文として展開できる内容にどのようにしあげるかなどを楽しく学びます。自分の気持ちとやりがい感・達成感を込められるように卒業研究にチャレンジしてみませんか。

○受講条件：基本的に放送大学に入学したどなたでも受講可能です。(1) 卒業研究履修の申請条件を満たした人、(2) 卒業研究履修の申請条件をまだ満たしていない学習途中の人、(3) 入学して間もないが、将来、卒業研究をしてみようとする人のどなたでも参加ください。チャレンジ精神をもつ人を歓迎します。

## Discussion in English (Horne先生ゼミ)

○講師：Beverley Horne (千葉大学教育学部准教授)

○募集定員：4名

○開催日時：原則、毎月1～2回 金曜日 14:00～

○内容：このゼミでは英国の文化のほか、皆さんがご興味を持たれた現代社会のさまざまな問題や話題について、自由に英語で話します。イギリスの文化や社会に関心のある方や、英語で話したい方が参加して下さることを希望しています。

○受講条件：ある程度英語のできる人

## サークル・学生団体のご紹介

平成29年4月現在、千葉学習センターで放送大学学長により設置が許可されている公認サークルは、24団体（千葉学習センター『利用の手引き』21ページ参照）あります。新規会員を募集している団体もありますので、ご興味のある方は、各団体連絡先までお問合せください。なお、4月2日（日）入学者の集い後に、各団体による活動紹介や新入会員の勧誘活動が行われます。この機会にぜひ、各団体の活動をご覧いただくとともに、入会をご検討してみたいかがでしょうか。

各団体については、千葉学習センターHPや所内設置の紹介ポスターでもご覧いただけます。

カウンセリング研究会	テニスサークル テイクバック
テニスクラブ コスモス	海洋クラブ
ソフトボールクラブ	中国語学習会
翠空茶会〔茶道研究会〕	中南米研究会
テニス同好会 若葉	空気をみるかい
シニアライフ研究会	千葉合唱サークル
古文書を読む会	千葉囲碁クラブ
理臨床研修会	古典詩歌を味わおう会
スペイン語友の会	軽音楽部
千葉コンピューターユーズス	まなびー・ちばサポート
書道クラブ「翠乃会」	木彫（仏像づくり）サークル
ドイツ語学習会	健康体操サークル

### 古文書をよむ会

岩淵令治先生（学習院女子大学教授）の御指導の下に、天保13年から14年にかけて参勤交代で臼杵藩から江戸に駐在した勤番武士の日記を読んでいます。



例 会：毎月第一・第三火曜日

12：00～17：00

企 画：年2～3回江戸歩き、臼杵訪問などを実施します。

初心者フォローもします。

（連絡先：吉田 043-236-5191 [owcj3204@yahoo.co.jp](mailto:owcj3204@yahoo.co.jp)）

## スペイン語友の会

スペイン語が母国語の人は、なんと21か国・4.5億人！！

スペイン語とスペイン語圏の国々の歴史や文化を、みんなで楽しく学びませんか？

例会は月1回、原則第3土曜日の10時から、主にセミナーハウスで開催

(時間割)・・・レベルに応じて、お好きなパートに参加できます

10:00～12:00 柳沼先生特別講義(初中級文法・Plaza Mayor I、IIソフト版)

12:45～14:15 初級文法(Plaza Mayor I)

14:15～15:45 会話(暮らしのスペイン語会話)

15:45～17:00 講読・討論(El camino de las estrellas)

(会費)入会金2000円+参加1回300円

(連絡先)田中恒男(代表)

080-3454-8707

[8181tanaka@gmail.com](mailto:8181tanaka@gmail.com)

<http://ksuetomi.life.cocan.jp/subspain.htm>



## 健康体操サークル

●定時活動日：第2・4金曜日 10:00～12:00 講義室等

●会費(講師招聘)：1回600円(3ヶ月分前納制)

●講師 師：コンディショニングトレーナーの田中先生の指導を受ける。

●持ち物：ヨガマットかバスタオル 飲み物

●目的：使いすぎの筋肉と使えていない筋肉のアンバランスを無くして血行不良・老廃物の滞りを改善！！

### ①<リセットコンディショニング>

脱力・押し動かし筋肉をもともとある状態に戻す運動。

### ②<アクティブコンディショニング>

○ 日常の動きの癖を是正し正しいフォーム・正しい呼吸法により、筋肉を再教育する運動。 インナーマッスルを働かせ骨盤・背骨を正しい位置に安定し内臓の活性化をはかる。

○ 2時間のトレーニングの間にテーマを決めて(今回は腰回り、次回は足と いうように)①と②の運動をします。



「歳を取ってから新しく友人を作るのは  
難しいものですね！！」

古今東西、森羅万象を議論する、楽しく、愉快で、  
有益な会。

例会：第1月曜の午後 年会費3,000円

・ ・ シニアライフ研究会 ・ ・

連絡先： [etstaka@aroma.ocn.ne.jp](mailto:etstaka@aroma.ocn.ne.jp) 会長：高田悦雄

## テニス同好会若葉

- ①活動内容：テニスの上手な方から、それなりの方まで、約1時間は真剣に練習。約2時間は和気藹藹の雰囲気ゲームをやっています。
- ②活動日時：毎週土曜日13時位～16時位
- ③会費：年会費：¥1,000
- ④連絡先：[teno1228@i.softbank.jp](mailto:teno1228@i.softbank.jp) (村上)
- ⑤注意事項：コート1面のみのため、募集は若干名です。

## 木彫（仏像づくり）サークル **会員募集中!!**

若い時のバラ色の夢が、今もバラ色—という人は、たぶん木彫サークルにはいないと思います。青い春があり、朱い夏が過ぎ、白い秋が巡る日々の中である日、仏像づくりに意味を見出した人たちがだと思えます。心の中は察するしかありませんので。仏像を仕上げていく姿は、心を形にしていると感じさせてくれます。講師に励まされ、一刀ごとに自らの思いを込めて教材に彫刻刀で袈裟（けさ）模様、目、鼻、口などを描きます。その仕種は自分色という時間をいつくしむかのように見受けられるのですがー。



- ・詳しくは下記までお問い合わせ下さい。
- ・メール [oh1ai\(数字の1\)@jcom.zaq.ne.jp](mailto:oh1ai(数字の1)@jcom.zaq.ne.jp) 田中まで

## ドイツ語学習会

ドイツ語学習会には以下の3つの分科会があり、会員数は15名です。

会話クラス：ドイツ語を専門とする先生を招いて会話を中心に学びます。

活動日：4月～7月、10月～1月の期間で併せて10回程度、金曜日

教材：『Start frei!』、三修社

講読クラスⅠ：ドイツ歌曲の鑑賞と教材の輪読

活動日：月一回、第一火曜日

教材：バッハの「マタイ受難曲」

講読クラスⅡ：教材の輪読

活動日：月一回、第三火曜日

教材：『Prismen』東京大学出版会

なお、来年度からはドイツ語の初級クラスを新設する予定です。

## 中国語学習会

中国の悠久の歴史や多彩な文化を学び中国語を聞き、話し、読み、書く能力の向上を目指して活動しています。

### 【入会のご案内】

初心者、経験者も大歓迎です！皆様のご参加を心より歓迎いたします。

見学参加も大歓迎です！

※ 講師は懇切丁寧、可愛くて・優しいベテランの邓老师です。

### 【活動のご案内】

- ・活動日：毎月第1、第3土曜日 10:00-12:00（原則）
- ・場 所：千葉学習センターの講義室を使用します（原則）
- ・会 費：2カ月毎4千円（1回千円相当）

連絡先 高橋 Eメール [nrh55240@nifty.com](mailto:nrh55240@nifty.com)  
森部 Eメール [ayako-m4495@docomo.ne.jp](mailto:ayako-m4495@docomo.ne.jp)

## テニスサークル テイクバック

テニスを通して、会員相互の親睦を図ることを目的として下記の通り活動しています。

活動日	毎週 水曜日 と 金曜日
時 間	午前9時 から 午後 4時まで
会 員	現在 24名
年間行事	年2回のサークル内 テニス大会（春、秋）
会 費	親睦会として、暑気払い、忘年会 月 300円（ボール代）

## 放送大学軽音楽部

## 部員募集

軽音楽部はフォーク・ポップスから演歌・ロックまで軽音楽全般の歌と演奏を仲間と一緒に楽しむために活動している他、高齢者介護施設等への歌による支援活動にも積極的に行っています。



- |       |                                      |
|-------|--------------------------------------|
| 募集パート | : ギター・ベース・ドラムス・ピアノ・サックス・ボーカル他        |
| 活動日時  | : 主に 土曜日、日曜日、祝日<br>13:00~17:00頃      |
| 活動場所  | : 千葉学習センター・セミナーハウス等<br>千葉市南部青少年センター等 |
| 募集チラシ | : 図書館、千葉学習センター学生ホールに掲示してあります。        |

問い合わせ先：岡 和夫 090-9366-7834  
(千葉学習センター・選科履修生)

# 「古典詩歌を味わおう会」

- ① **活動目的** 今に生きる「古典詩歌」（漢詩、和歌や俳諧、近代詩など）を味わい、様々な詩歌を吟じ楽しむこと、  
そして会員の交流を深めることです  
「詩歌」の内容を理解することは、詩人のおかれた歴史を学び、人生を深く感ずることでもあります。  
味わい深い「詩吟」はそのための方法の一つです。また、言うまでもなく詩吟は様々な日本の伝統芸術の中の一つ  
となっています。  
今、日本文化が世界から注目されています。本会を手掛かりにしてください。  
(詩歌は深遠で、詩吟は心身に浸透)
- ② **活動日時** 毎月第一金曜日13:00~16:30 (原則として月1回)
- ③ **会費** 年1,000円

連絡先 鬼島康宏 043-276-0273

## 千葉合唱サークルに入りませんか



サークル見学・入会希望の方は 高山京子  
(duj89hun1jn6fyi3jd3p@docomo.ne.jp)まで

「幕張祭コンサート」2016年10月

## 中南米研究会

いつからでも誰でも参加できるサークル!



秋祭り：トークカフェ



親善旅行：イグアスの滝

中南米諸国から発して、月1回色々な国の歴史・文化・文明など取り上げ、世界の視点から話し合っ理解を深めている会です。中南米と一口に言っても、スペイン・ポルトガル・フランスなどが、一時期治めていたことがあり、その影響も多々あり、それを無視して語ることはありません。ですから、今年度からは、それらの方にも目を向け、ヨーロッパやアジアなどにも言及したいと思います。

~~~~~  
活動日時：毎月第2火曜日、10:15~12:15  
会場：千葉学習センター講義室  
会費：年会費3,000円  
連絡先：齋藤 健 aus2kikoken3@ab.auone-net.jp

## 「空気をみるかい」(スケッチ会)

### 【活動内容】 ★☆自然の中に溶け込もう☆☆

屋外スケッチ(絵画)を主体で行います。絵画に対して興味を持たれている方、絵がうまくなりたくの方は是非入会してください。また、小旅行・絵鑑賞・おしゃべり等で楽しい時間を持てます。千葉学習センターに作品を展示しています。

【開催日】 原則・毎月第2土曜日 年1回合宿(2泊3日)

【会費】 年会費千円 毎回参加費700円

【連絡先】 岡部勝 080-5071-3935

## 「ソフトボールクラブ」

(開催日) 【練習】原則・日曜日9時30分～13時・大学グラウンド

【試合】千葉市の春季大会・市民大会・秋季大会

(会費) 年会費3千円

(活動内容) ～～楽しく体を動かそう～～

運動不足の方、体調向上したい方にお勧めです。

初めて経験される方も多くいます。楽しみながら大会勝利に向けて励んでいきましょう。

(連絡先) 岡部勝080-5071-3935

まなびー♡わ

放送大学千葉学習センター・学生機関紙

まなびー・ちば  
サポートチーム  
会員募集!

オンライン科目申請等のサポート

初心者パソコン研修支援：原則月2回

講師に学びながら研修会での指導を補助

機関紙企画・編集に興味ある方

チームで学校・サークル行事等の記事取材

機関紙発行(4月/7月/10月/12月)



「まなびー・ちばサポートチーム」  
学生とサークルそしてセンターを結ぶパイプ役として「話・和・輪」をモットーに皆様と共に活動するボランティアのチームです。  
「まなびー」放送大学のマスコット・キャラクター

活動日時：メインラウンジ掲示板に記載  
発表  
会費：年1,000円(賛助会員：無料)  
連絡先：引野 桂子 043-286-3899  
齋藤 aus2kikoken3@ab.auone-net.jp

## 追加登録の方法と対象科目

平成29年度第1学期の面接授業追加登録についてお知らせします。

追加登録の対象となる科目の発表が4/15（土）、登録開始は4/21（金）です。

追加登録の方法は、以下の通りです。

- ①開講する学習センターで、登録・入金します。
- ②必要なものは、学生証・申請書・授業料の3点です。
- 郵送でも受け付けています。郵送の場合は、②の3点のほか、返信用封筒（82円切手貼付）が必要です。郵送は、現金書留でお送りください。
- 登録後、科目登録決定通知書を発行しますので、必ずお受け取りください。科目登録決定通知書は、受講する際に携帯するようお願いいたします。

以下、追加登録方法の注意点です。

- 一度単位を取った科目、日程が重複している科目は申請できません。
- 大学院生は受講できません。
- 追加登録は、代理人でも登録できます。ただし、受講する本人の学生証が必要です。
- 郵送の場合、郵送している間に満席になることも考えられます。その場合は返金となりますので、ご了承ください。なお、返金の際は、返送に係る費用を差し引きます。
- 毎学期、未登録にもかかわらず、授業へ参加し、教室で名前を呼ばれない方がいます。授業料を支払う際に科目登録決定通知書が送られていますので、必ず授業名を確認、科目登録決定通知書を携帯して受講してください。
- 他センターの科目を登録する場合は、他センターに行くか、郵送で登録をしてください。

追加登録の対象科目は、各学習センターまたは放送大学ホームページのシステムWAKABAより確認できます。システムWAKABAでは、リアルタイムで空席状況を確認できますので活用してください。

システムWAKABAからの確認方法は、放送大学ホームページ「在学生の方へ」をクリック→「システムWAKABA」をクリック→「認証画面」でログイン→左側のメニュー「科目登録申請」をクリック→申請種別「面接授業追加登録」空席照会をクリック→希望の科目を探します。

詳細は、『学生生活の菜』p.60～61をご覧ください。

## 通信指導の提出期間

通信指導は、学期末の単位認定試験を受験できるかどうかに関わってくる大切な提出課題です。必ず提出期間内に届くように郵送してください。科目によっては、キャンパス・ネットワーク・ホームページ「Web通信指導」で提出することもできます。

提出期間：郵送 平成29年5月24日（水）～6月7日（水）**必着**

Web 平成29年5月17日（水）10:00～6月7日（水）17:00

注意事項です。

- 通信指導問題は、印刷教材と一緒に郵送されます。万一届いていない場合、大学本部総合受付へご相談ください。
- 提出先は、**学習センターではありません**ので、学習センターでは受け取りません。期間内に間に合うよう、余裕を持って郵送してください。持込もご遠慮ください。
- 6月8日（木）以降に届いた通信指導問題は受理されません。繰り返しますが、期間内に届くように郵送してください。また、5月24日（水）より早く郵送した場合も受理できませんので、ご注意ください。
- 通信指導の結果と解答は、7月中旬頃に、単位認定試験受験票より遅く届くことがあります。
- 提出型問題の他に、自習型問題があります。自習型問題は、提出型問題と一緒に間違えて郵送してしまうと、添削されず、手元に戻ることもありません。必ず、切り取って保管してください。また、科目によっては、自習型問題の解答・解説がありません。自習型問題の注意事項をよくお読みください。



## 単位認定試験までのい・ろ・は 単位認定試験受験までに必ず確認してください!!

### ①受験センターをもう一度確認してください!!

原則として所属学習センターが受験会場となっています。予め期間内に「単位認定試験受験センター変更願」を出せば、所属学習センター以外で受験できます。転勤・転居等止むを得ない事情、また、通勤・通学等地理的關係により所属学習センター以外での受験を希望する場合は、受付期間内に手続きをしてください。

(学生生活の葉学部p.72-73 大学院p. 63-64)

### ②通信指導に合格する

通信指導は、単位認定試験を受験できるがどうかに関わる大切な提出課題です。印刷教材と一緒に郵送されます。必ず期限内に届くよう、大学本部宛郵送で提出してください。インターネット上で提出・解説の閲覧ができる「Web通信指導」もあります。

第1学期提出期限

郵送 5月24日(水)～6月7日(水) **本部必着**

Web 5月17日(水) 10:00～6月7日(水) 17:00

●提出先は**大学本部**です。**千葉学習センター窓口では受け取ることができません**ので、持込はご遠慮下さい。期限内(5月24日(水)～6月7日(水))に大学本部に届くよう、余裕を持って郵送してください。

●添削結果と解答は7月中旬頃に返送されます。未着期限日になっても届かない場合は、**大学本部学生課通信指導係**にご連絡下さい。なお、添削結果より前に受験票が届くことがあります。

(学生生活の葉学部p.68-70大学院p.58-62)

### ③受験票が届く

**通信指導に合格すると、単位認定試験の受験資格が得られます。**試験日の約一週間前までに、受験票(単位認定試験通知)が送付されますので、記載事項(受験科目・試験時間・試験会場)を必ず確認してください。科目によっては、印刷教材等の持込が認められる物品があります。受験票に同封されている「単位認定試験受験に際しての注意事項」で確認してください。

(学生生活の葉大学p.71-72大学院p.62-63)

## 単位認定試験について

単位認定試験は、大学院が7月21日（金）・7月22日（土）、教養学部が7月23日（日）～7月30日（日）で行われます。それまでのスケジュールは短いので、日程に気をつけましょう。

7月中旬頃に、単位認定試験受験対象者に受験票が送られます。受験票が届かない場合、システムWAKABAで確認または大学本部総合受付へお問い合わせください。

また、学生証を受け取っていない、更新していない方は、試験期間前に交付を受けるよう、ご協力ください。試験期間中は、事務室窓口が混み合いますので、試験開始時間に間に合わなくなることも予想されます。試験期間中の学生証交付は避け、なるべく試験期間前に交付を受けるようにしてください。なお、写真未提出の方、未登録の方は、早めに大学本部・学生課入学履修係へ郵送するようお願いいたします。写真登録の確認方法は、学生用ホームページ・システムWAKABAの学生カルテをご覧ください。

通信指導・単位認定試験については、『学生生活の栞』教養学部はp.67～78を、大学院はp.66～72を参照してください。

## 夏季集中科目について

夏季集中科目は、看護師資格と図書館司書教諭があります。4月上旬より、各要項を配布予定です。出願・科目登録は、看護師資格が5月1日（月）～5月31日（水）必着、図書館司書教諭が5月1日（月）～6月7日（水）必着となります。

図書館司書教諭は、教員免許を持っていることが前提となり、証明書をそろえて出願していただくことになります。看護師資格は、特に制限はありませんが、看護師養成所に通学している方が多く受講しています。内容も専門的になっていますので、受講する際にはお気をつけください。放送大学に在学していない方（大学院生も含む）は「出願」、在学生は「科目登録」となりますので、出願する様式にもお気をつけください。

7月下旬より視聴開始となります。看護師資格の単位認定試験は、9月29日（金）か9月30日（土）のいずれかを選択します。途中での変更はできませんので、ご注意ください。

夏季集中科目の詳細は、それぞれの要項を参照して下さい。

### 平成29年度版 「千葉学習センター利用の手引き」

学習センター窓口で平成29年度『利用の手引き』を配布しています。学生生活に必要な情報を掲載していますので、ご自由にお持ち下さい。



#### 掲載内容

平成29年度授業日程  
平成29年度学年暦  
施設案内図  
図書館利用について  
行事・課外活動について  
学習上の諸注意  
諸手続き・証明書発行

他

### 『Newsletterちばがく』投稿のご案内

『Newsletterちばがく』では、学生の皆さんからの投稿をお待ちしています。学習センターのイベントや講演会へ参加した際のご感想、サークルの活動報告、エッセイ、旅行記、センターで学ぶ他の仲間へ紹介したい情報など、お気軽にご投稿ください。ご投稿いただいた原稿は、原則として投稿後最初に発行する『Newsletterちばがく』へ投稿順に掲載いたしますが、ページ数の関係で掲載できない場合は、次号での掲載となります。また、文字数が多い場合には、文章の調整や2回に分割しての掲載をお願いする場合がございますので、あらかじめご了承ください。

ご投稿いただく際は、①タイトル②お名前③学生種・コース名等も忘れずにお知らせください。

【投稿アドレス】 [e.chibagaku@oui.ac.jp](mailto:e.chibagaku@oui.ac.jp)

※ご郵送の場合は、表紙右上住所まで。直接学習センター事務室へお持ちいただいても結構です。



前日演奏会準備—みんなでチラシ挟み込み作業



何やら打合せ中



第九実行委員のみなさん



ここがあこがれの奏楽堂



カメラもスタンバイ



オケもぞくぞくそろい中



こちらはTGSのみなさん



合唱団練習受付



おや?このお方は・・・



合唱指導の横山先生



エントランスで声出し

放送大学南関東ブロック7学習センターによる

# ベートーヴェン 「第九」特別演奏会 —知る、喜びの彼方に—

2017年3月26日(日)  
東京藝術大学

奏楽堂にて開催



登壇練習



宮野先生も歌います



学長も振ります





当日はあいにくの雨模様



本番前の千葉SCトリオ



本番前の声出し



チラシ挟み込みの追加・・・



ゲネプロの始まり



茂木一衛先生は水先案内人



大橋先生も登場



オケも登場



ご来賓受付はこちらです



来場者受付はこちらです



ぞくぞくと入ってまいります



いよいよ本番!! 指揮者は千葉大学教授 山本純ノ介先生



ソリストの奥村先生・小川先生・小林先生・河野先生

南関東学習センターの力よ永遠なれ

By 所長宮野



合唱参加者募集中

第九に至る声楽曲の壮大な歩み  
～バロックから交響曲第九第4楽章『歓喜の歌』へ～

開催日 平成29年9月3日(日) 夕方

場所 美浜文化ホール(千葉市美浜区真砂5-15-2)

プログラム

バロック以前の合唱曲 指揮 茂木一衛

バロック・ルネッサンスの合唱曲 指揮 茂木一衛

『声楽曲の壮大な歩み』について 語り 茂木一衛

休憩

ベートーヴェンの声楽曲

『作曲家ベートーヴェン』について 語り 山本純ノ介

※交響曲第九第4楽章『歓喜の歌』合唱 指揮 山本純ノ介

練習日程

| 平成29年度『交響曲第九第4楽章『歓喜の歌』練習日程 |             |       |          |             |       |
|----------------------------|-------------|-------|----------|-------------|-------|
| 日にち                        | 時間          | 場所    | 日にち      | 時間          | 場所    |
| 4月28日(金)                   | 18:00~20:00 | 第1講義室 | 8月6日(日)  | 18:00~20:00 | 第1講義室 |
| 5月27日(土)                   | 18:00~20:00 | 第1講義室 | 8月26日(土) | 18:00~20:00 | 第1講義室 |
| 6月24日(土)                   | 18:00~20:00 | 第1講義室 | 8月29日(火) | 18:00~20:00 | 第1講義室 |
| 7月8日(土)                    | 18:00~20:00 | 第1講義室 |          |             |       |

参加資格

- 上記日程の練習に参加できる方
- 放送大学学生(所属学習センターは問いません)
- ※交響曲第九第4楽章『歓喜の歌』合唱については千葉県在住の一般の方で歌唱経験のある方もご参加いただけます。

必ず参加申込みをしてください!

参加申込み方法

合唱参加に応募する方は、窓口にて参加申請書をご記入ください。申請書はホームページからもダウンロードできますが、申請は窓口で行ってください。

<http://www.sc.ouj.ac.jp/center/chiba/>

参加費無料/定員100名

【申込先】 放送大学千葉学習センター